

初陪餐前の祈り

この祈りは初陪餐の直前に、初陪餐をする人（びと）が唱える。

すべての命と愛の源である神よ、み子イエス・キリストの命のパンと救いの杯の食事に招いてくださったことを感謝します。今、キリストの体と血にあずかり、主をわたしのうちに迎えます。常に主が共にいてくださいますように アーメン

(2018年2月開催の第228回(定期)主教会で使用を承認)

【資料】2018年日本聖公会第64(定期)総会_礼拝委員会報告

1. 決定・実施事項

(1)－④ 「初陪餐の祈り」の件

2017年1月1日より使用を許可された「初陪餐の祈り」について、実際に使用した結果、陪餐前の祈り（陪餐者）は子どもを対象としているので、大人向きではないことや、陪餐後の一同の祈りは初陪餐を受けた人自身も唱えるので違和感があること等が指摘され、再検討した。その結果、「初陪餐前の祈り」は大人と子どもが共通で使用できるよう文言を変更し、「初陪餐後の祈り」は削除することとした。次項「答申・報告の要旨(2)」にある「初陪餐の祈り」について、2018年2月の主教会で使用の承認を得た。